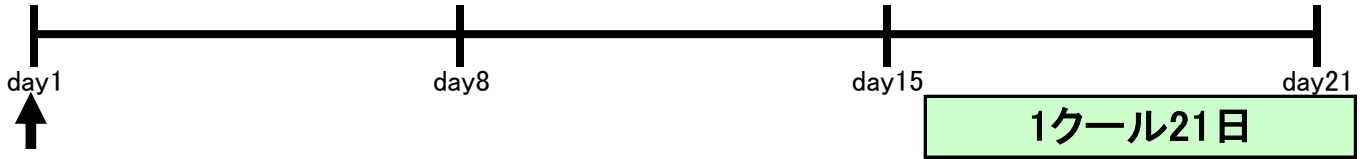


# がん化学療法個人計画書

患者の状態により輸液の内容・量及び投与速度を変更する場合があります。

科名	適応がん種	プロトコール名
	化学療法歴のあるHER2陽性の手術不能又は再発乳癌 (標準的な治療が困難な場合に限る)	トラスツズマブ デルクステカン
投与予定	休薬を含めて 1クール	21 日 施行可能な限り



**Day1**

点滴静注 30分  
グラニセトロンバッグ3mg 100ml  
デキサメタゾン 9.9mg

点滴静注 5分  
5%ブドウ糖液 100ml

点滴静注 ※90分  
5%ブドウ糖液 100ml  
蒸留水20ml規格(溶解用)  
実際に投与する液量  
(下記の計算量を参照)  
トラスツズマブ デルクステカン  
5.4mg/kg

点滴静注 5分  
5%ブドウ糖液 100ml

※初回投与の忍容性が良好であれば、2回目以降は30分間

**トラスツズマブ デルクステカン投与時には、0.2μmのインラインフィルターを通して投与すること。**

副作用が発現した場合には、“添付文書”記載の基準を考慮して、休薬・減量・中止すること。間質性肺疾患があらわれ、死亡に至った症例が報告されているので、投与開始前に胸部CT検査及び問診を実施し、間質性肺疾患の合併又は既往歴がないことを確認した上で、投与の可否を慎重に判断すること。また、投与中は初期症状(呼吸困難、咳嗽、発熱等)の確認、定期的な動脈血酸素飽和度(SpO2)検査、胸部X線検査及び胸部CT検査の実施等、観察を十分に行うこと。異常が認められた場合には投与を中止し、副腎皮質ホルモン剤の投与等の適切な処置を行うこと。

備考

薬品名	申請投与量	計算量	実際の投与量	薬価最小组み合わせ	備考
トラスツズマブ デルクステカン	5.4 mg/Kg	#REF! mg/body	mg/body		1バイアルを注射用水5mlに溶解。遮光必要
実際に投与する液量	蒸留水20mlで	0 ml	←		

併用内服薬	用量(1日量)	用法	投与期間
デキサメタゾン	8mg	分2 朝昼食後	day2-3